

大阪・港区
WORKS
探・検・団

探検先企業の
探検のポイント

キャプテンラインに乗船していただきます！
私たちは、港区の築港で船を動かして仕事
をしています。なぜかという、築港は大阪港に
浮かぶ「宝島」だからです。船に乗って海から
島を探検して、たくさんのお宝を探してみま
しょう！



昭陽汽船・キャプテンライン

「日本の貿易を支える通関業！」
私たちの身の回りには、輸入品がいっぱい。
どんなモノが輸出されて、どんなモノが輸入
されているの？ その仕組みを探検してみよう！



インターフォワードシステムズ

「みなとQ」3月号の誌面づくりを体験
しよう！そのため、探検手帳に「港区にこんな
エトコある〜」と自慢できるスポット（お店は
タメ）を3つ書いてね。表紙に皆さんの写真を
撮影して、載せます。



大阪情報文化センター「みなとQ編集室」

冬にはかせない鍋料理に使える「20cmの杉材の鍋敷き」作りを体験
してもらいます！角をペーパーで削り、スタンプ
を押せばオリジナル鍋敷きの完成です！



大和木材

ホテルがいちばん大切にしているお客さまへの「おもてなしの心」についてお
話させていただき、館内見学やスライドでいろ
んなプロの人たちを紹介させていただきます。



ホテル大阪ベイタワーからの夜景

「トラックの事なら何でもOK！」
トラック部品の販売から整備・改造までOKです。
「こんなトラックあったらええなあ！って
いうのん当日まで考えといて！」



ミヤモト

お弁当をご用意します。その中何品か調理の
説明しますので、食べながら聞いてね。また、
店の中華鍋を持っていくので、みんなに鍋を
振るほんもの体験をさせていただきます。



萬集樓

1 活動の背景

- ・港区は、住民どうしのつながりが強く地域活動が活発です。鉄道や高速道路、国道など、交通の利便性が高い区域です。
- ・大規模な集客文化施設をはじめ、歴史・文化・観光資源など個性豊かな資源が数多くあり、都心の中で魅力的なランドマークやベイエリアも有しています。
- ・歴史が育んだ港区民のDNAともいえるつながりの強さや、「築港地域」が持つ潜在的な魅力など、港区の「強み」を活かすとともに、三方を海と川に囲まれ高潮や津波などに対する地理的な「弱み」を克服し、今後のまちづくりを下記の5つの柱を軸に進め、「いちばん住みたいまち、住んで誇りに思えるまち-港区」をめざしています。

- 1) 区民主体のまちづくり
- 2) 安全・安心・快適なまちづくり
- 3) 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり
- 4) 子育て世代が魅力を感じるまちづくり
- 5) 訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり



2 活動の成果とねらい

- ・企業のみなさんに企業CSR(地域への社会的貢献)の事例として示し、地域活動への参加のきっかけづくりをしていただきます。
- ・港区民のみなさんに参加していただいたり、この取組みの活動紹介の情報を通して、港区の将来ビジョンを伝え、区政やまちづくりに関心をもっていただきます。
- ・大阪府中小企業家同友会としては、中小企業憲章運動の一環として取組み、
①労働者の7割を占める中小企業の頑張る姿を子どもたちに伝えます。
②港区の子どもたちに区内にある中小企業の「スゴさ」、「カッコよさ」を体験してもらい、働くことのイメージを広げ、わがまち港区に誇りを持ってもらいます。
- ・市民・地域団体・企業・NPO・商店街・行政などの多様な活動主体が協働するマルチパートナーシップによるまちづくりを進めていきます。

3 活動の主旨と目的

- ・「多様な協働による活力ある地域社会づくり事業」の位置づけで、港区の子どもたちに地元の企業見学・体験(大阪・港区WORKS探検団)を実施します。このことを通じて、
1) 子どもたちに、地元の多様な職種の企業に従事するひとの姿や現場を見ることで、働く楽しさ、技術のすごさ、そして港区の魅力を感じてもらいます。
- 2) 子どもたちや保護者のかたに、わがまち港区への愛着と誇りを持ってもらい、「夢を育む子育て支援」として展開していきます。
- 3) 企業が地域(港区)とともにあることを社員のかたや関係者に実感してもらい、企業のイメージアップや職業に従事する誇りを醸成してもらいます。
- 4) 大学生等のサポーターには、この体験を通して、企業の実態や地域ブランドづくりを実感し、各所でこの経験を活かしてもらいます。



4 活動の経緯

平成24年4月

◆企業による地域貢献活動の具体的取組みメニューとして「平成24年度地域貢献活動スタートプラン」を決定。

- 1) 「こども110番の家」の登録推進
- 2) 「職場体験・企業訪問」受け入れ
- 3) 「高齢者向けセミナー」(企業講師による)開催
- 4) 「美化活動への参加」(港区クリーンアップ作戦)
- 5) 「災害に強いまちづくり」(災害時の協力支援)

平成24年11月

◆参画企業(右記)決定。

平成24年12月

◆阪大、関学の大学生4名がボランティアスタッフとしてメンバー入り。

平成25年2月

◆9日(土)「大阪・港区WORKS探検団」を開催。

- 1) 小学校3年生～6年生の子どもたち37名と保護者17名が参加。
- 2) ①築港エリア⇒昭陽汽船(株)・(株)キャプテンライン、(株)インターフォワードシステムズ②磯路エリア⇒(有)大阪情報文化センター「みなとQ編集室」、大和木材(株)③弁天・市岡元町エリア⇒ホテル大阪ベイタワー、(株)ミヤモトを探検。
- 3) 探検後、区民センターで築港の団樂中華「萬集樓」の弁当を食べながら、春巻の作り方をスライドで説明を受け中華鍋で調理体験を行う。
- 4) 各グループが探検報告をし、企業クイズ大会で盛りあがる。
- 5) 後日、子どもたちから感想をハガキで送ってもらう。

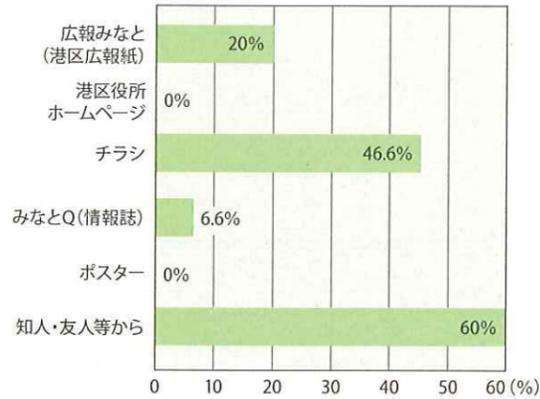


5 活動の展望

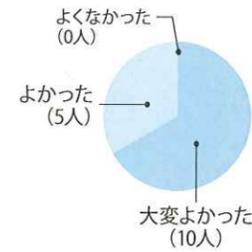
- ・「おもしろまじめをキーワード」に継続した取組みにし、「港区の企業」のよさを子どもたちに感じてもらい、訪問企業で働きたいような工夫をする。
1) 子どもたちにまちや環境、働くことへの興味・関心が高まるよう、各地区の小学校等と連携して取り組む。
- 2) 企業のCSRや魅力発信ツールとして充実を図る。
- 3) 「働くことと住まうこと」を地域と企業が創造的に話し合い、魅力あるまちを形作っていく。
- 4) 港区の魅力を再発見・再構築し、地域ブランドづくりの一環として、さらにこの取組みを機能させていく。

保護者アンケート結果から

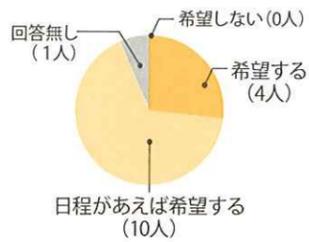
◆この探検団のイベントをなにで知りましたか。
(複数回答可)



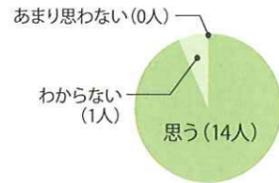
◆内容はいかがでしたか。



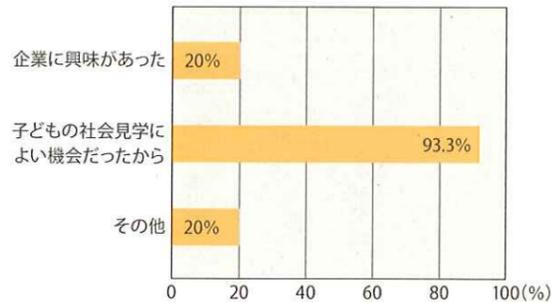
◆次回もこの探検団への参加希望をされますか。



◆今回のイベントは、子どもたちに役立つと思えますか。

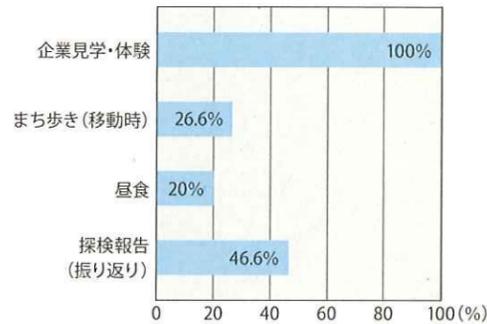


◆参加の動機は何ですか。(複数回答可)



【その他の動機】
・学童として参加させていただいたので
・誘われたから
・子どもが企業(仕事)見学することが、なかなかない機会なので...

◆一番印象に残ったもの、よかったものは。(複数回答可)



募集概要

◆探検先企業

- A) 築港エリア: 昭陽汽船(株)・(株)キャプテンライン、(株)インターフォワードシステムズ
- B) 磯路エリア: (有)大阪情報文化センター「みなとQ編集室」、大和木材(株)
- C) 弁天・市岡元町エリア: ホテル大阪ベイタワー、(株)ミヤモト

◆探検団員の資格

- 1) 港区在住の小学3年生~6年生(10名)とその保護者(10名)、上記の3地区で合計60名
- 2) 参加費: 1人200円(昼食代+保険代) ※交通費は自己負担

◆探検団への申込み

- 1) はがきに、①参加者全員の氏名②子どもの学年③住所④電話番号⑤探検希望エリアを記入
- 2) 〒552-0007港区弁天2-15-1 港区社会福祉協議会WORKS探検団係まで⇒1月12日(土)必着
- 3) お問い合わせ: 電話6575-1212(港区社会福祉協議会)

◆主催: 地域と企業の活性プロジェクト・港区企業まちづくり交流会・大阪府中小企業家同友会中央ブロック

港区役所・(社)福)大阪市港区社会福祉協議会・(財)大阪市コミュニティ協会港区支部協議会・港区まちづくりセンター支部

◆協力: 日本郵便(株)



地域のためにできること、
子どもたちのために始めること。



企業まちづくり交流会

大阪・港区WORKS探・検・団

地域と企業の活性プロジェクト

REPORT

大人になっても、チカラになる

できるぜ!

キミのものに

会社のスゴさを

働くカッコよさと

港区にある

キミは、きっと探したせるゾ!



港区の小学生たちが地元企業の探検(見学や体験)を通して、企業の仕事や働く楽しさ、技術のすごさを知って感じてもらい、その感想を探検報告として発表しました。

地域と企業の活性プロジェクト

・港区企業まちづくり交流会・大阪府中小企業家同友会中央ブロック

・港区役所・(社)福)大阪市港区社会福祉協議会・(財)大阪市コミュニティ協会港区支部協議会・港区まちづくりセンター支部 ©協力: 日本郵便(株)